

第64回日本医学検査学会への期待



一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文

本学会が一般社団法人佐賀県臨床検査技師会の百田浩志会長の下で、メインテーマを「SAGA 創 未来(さがそうみらい)」, サブテーマは「時代が求める風になれ」として盛会に開催されますことをお慶び申し上げます。

また、会員の皆様には、日頃から一般社団法人日本臨床衛生検査技師会(以下、「日臨技」と省略)の活動につきましてご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、私たち臨床検査技師を取り巻く環境として、少子・超高齢化への対策、経済成長戦略としての規制緩和、医療のグローバル化といった大波が押し寄せています。特に、規制緩和などでは、戦後に築いた制度や権利が除かれ、いままでの価値観が簡単に崩れさる状況にも直面しています。臨床検査と臨床検査技師が永遠に安泰である、との保証は全く見出せない現実にあることを認識していなければいけない時代になっています。サブテーマの熱いメッセージが示す通り、本学会にはこうした状況を真正面から見据えた内容が盛り込まれていると感じます。本学会を学びの場として位置づけて、ぜひとも多くの会員の皆様にご参加いただければ幸いです。

佐賀県臨床検査技師会は会員数約300名という体制で、今般、本学会を担当され、また、学会参加会員の便も考慮して会場は隣県の福岡県福岡市に設定されました。ご苦勞を察するとともに、深く敬意を表したいと存じます。佐賀県は役員に占める女性比率が過半数を超えましたと報告を受けたのは、昨年(2021年)の第63回医学検査学会会場でのことではありますが、新鮮な記憶として残っております。時代の要請にもきちんと答えを出していくという姿勢を感じた次第です。

日臨技の学術活動としては、昨年同様に先進的・先駆的な医学・検査技術などを学ぶセミナー等を開催してまいります。また、「医学検査」, 出版, 各種認定制度の充実に取り組み、生涯教育制度見直しも着手しています。さらには、来年(2022年)の第65回学会と同時開催となる第32回IFBLS世界医学検査学会に向けて、準備を進めています。

また、法改正に伴う検体採取業務の厚生労働省指定講習会を積極的に開催して、会員の皆様の技師国家資格が担保されるように取り組み、チーム医療への参画への推進を図っているところです。

最後になりますが、「学問に国境はない。されど、国籍は日臨技にあれ」との下で、本学会が会員相互の交流を進め、今後の学術的な研究や業務改善に繋がることを祈念いたします。

学会長あいさつ



第64回日本医学検査学会ご挨拶 「SAGA 創 未来(さがそうみらい)」

—時代が求める風になれ—



第64回日本医学検査学会
学会長 百田 浩志
(社会福祉法人 済生会唐津病院/
一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会 会長)

第64回日本医学検査学会の開催にあたり、担当となりました一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会を代表いたしまして、ごあいさつ申し上げます。本学会の開催は平成27年5月16日～17日とし、会期前日には恒例によりまして輸血・一般・微生物・生理のスキルアップ研修会も開催いたします。会場は、残念ながら佐賀県内に日臨技の開催条件を満たす会場がなく、また来場いただく皆様の利便性を勘案し、福岡県の福岡国際会議場をメインとした隣接する2か所（福岡サンパレス・マリメッセ福岡）の施設で行います。羽田便だけでも1日55往復を数える福岡空港や、福岡市のメインステーション博多駅とのアクセスも良好です。

メインテーマは「SAGA 創 未来(さがそうみらい)」、サブテーマは「時代が求める風になれ」といたしました。日臨技や技師連盟が数々の方策を執行されておりますが、臨床検査技師は厚生労働省からも「その他の医療職」と括られるなど、まだまだ“縁の下の力持ち”の域を脱していません。本学会では皆様のお力添えにより、臨床検査技師の明るい未来をお示しいたします。参加いただいた会員には「検査技師になって良かった」、学生には「早く検査技師になりたい」と思える、明日につながる知識・技術を得ていただければ幸いです。

本学会には、全国より多くの一般演題をいただきました。公表していた締め切り時には400題ほどで不安を感じておりましたが、締め切りを延長したとたん続々と応募数が増え、710超となりました。心より感謝申し上げます。また、奇しくも超音波の学会と開催期日が重なっておりますが、生理部門からも例年と遜色のない演題をいただいております。更には、次年度神戸において開催される第65回医学検査学会が国際学会と同時に開催されることを見据え、英語発表を日本語の一般演題と区別しないプログラムといたしました。座長をお願いした皆様には大変恐縮でございますが、よろしく願いいたします。

文化講演は、前佐賀県武雄市長であります樋渡啓祐氏にお願いしております。市長として、市図書館の指定管理者をTSUTAYAにし、館内にスターバックスコーヒーを併設したことは全国を驚かせました。また、タブレット端末を教育に取り入れるなどITにも長け、日本フェイスブック学会会長も務められています。改革・発想力を求め武雄市を訪れる視察団体も多く、地方自治体浮上の規範となっております。

特別フォーラムでは、厚生労働省、医師会、看護師から臨床検査技師に将来、臨床検査技師に求める資質・業務などを述べていただき、宮島日臨技会長が認定や業務拡大の現状や将来構想を含めお答えする企画をしています。

そのほか、各支部の若手技師により、与えられる未来より自分で切り開く未来の構想を発表していただき、これをコンテスト形式として優秀者を表彰する企画をはじめ、教育講演7題、シンポジウム、パネルディスカッション等多様な企画を準備しております。

展示発表会には、臨床検査関連企業より例年以上のご協力をいただきました。数社からは本学会に合わせ、未発表の機器を特別展示するとの話も伺っております。皆様の施設におかれまして、購入や更新の参考にされるのはもちろん、企業の方とのコミュニケーションの場としてご活用ください。また、佐賀県の物産が当たるスタンプラリーを準備しておりますので、お楽しみください。

学会懇親会は、福岡の海の玄関口であります福岡ベイサイドプレイスが一望できるモールにて開催いたします。佐賀県の食材を利用した料理やお酒をご堪能ください。なお、展示発表会、懇親会共に学会本会場と隣接したマリメッセ福岡にて開催いたしますので、お気軽に移動が可能です。

最後になりますが、本学会の開催に多大なるご協力をいただいた一般社団法人 福岡県臨床衛生検査技師会の皆様をはじめ、多くの方々へ感謝申し上げます。参加いただいた方々に満足いただけますよう佐賀県会員一同、最大限の努力をいたしますので、多数の参加をお待ちしております。

第64回日本医学検査学会事前参加登録について

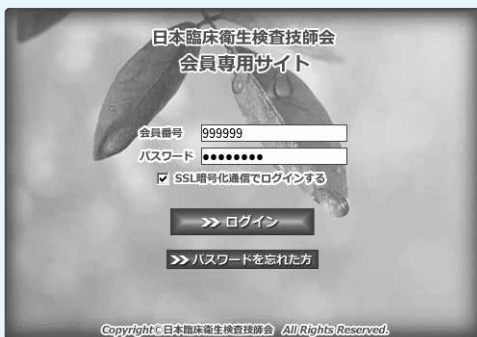
【事前参加登録について】

第64回日本医学検査学会ではインターネットを利用した事前参加登録と、参加費・懇親会費の徴収を登録されている銀行口座から引き落とす運用を行います。

事前参加登録は、会員情報に銀行口座情報の登録が完了されている会員の方が対象となります。コンビニでのお支払いはできません。

事前参加登録は平成27年2月1日から4月13日まで行います。参加費・懇親会費は4月27日に登録している銀行口座から引き落とします。なお、銀行口座引き落とし後の返金はありません。

【事前参加登録方法】



日本臨床衛生検査技師会の会員専用サイトに会員番号とパスワードでログインします。

ログイン後画面の右バナーから

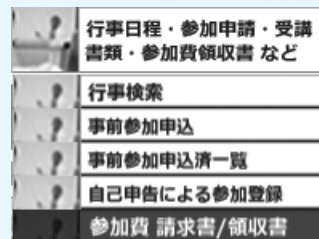
新規申込みする場合は「事前参加申込」



申込内容を変更する場合は「事前参加申込済一覧」



領収書を印刷する場合は「参加費請求書／領収書」



をクリックして下さい。

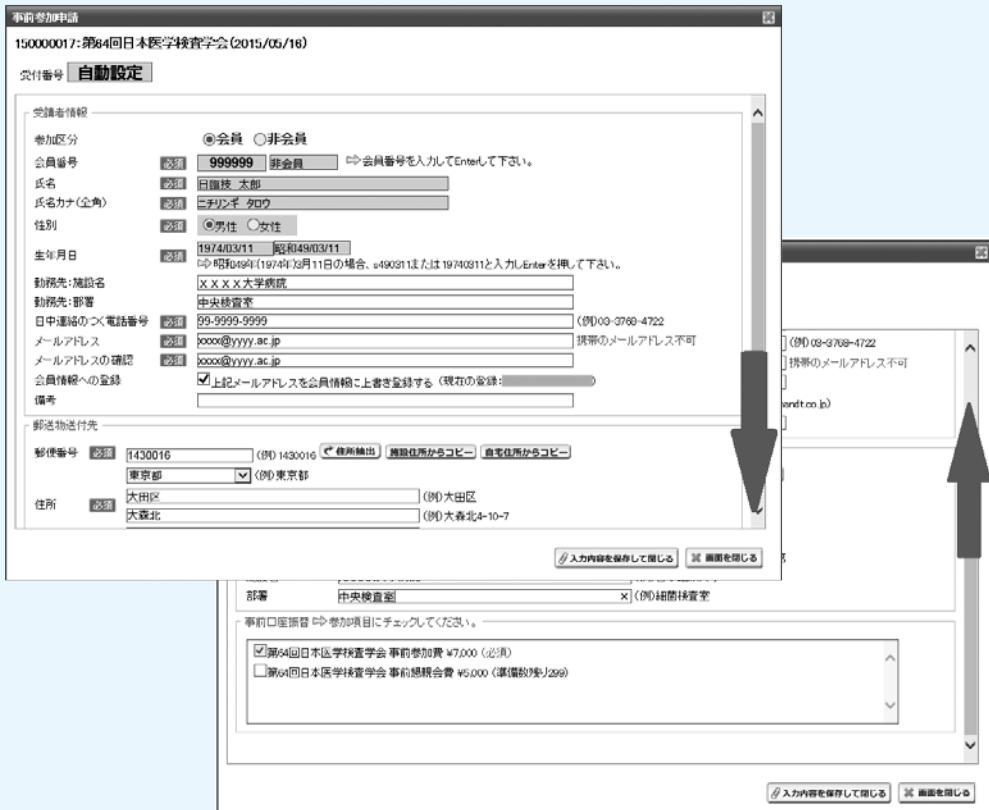
<新規申込みする場合>



リストから、事前参加申込みする学会を **選択** し
>> 事前参加申請 をクリックします。

必要事項を入力後 **入力内容を保存して閉じる** をクリックします。

申込み後、受領メールを送信するのでメールアドレスは確実に受信できるメールアドレスを入力して下さい。



以下のメッセージができれば申請完了です。受領メールをご確認ください。

実行結果

申請受領メールを、日置技 太郎 様に送信しました。
【送信先アドレス】は [REDACTED] です。
【受付番号】は **1** です。

i 24時間以内にメールが届かない場合は、メールアドレスの入力が間違っていないか、メールボックスの容量がオーバーしていないか、受信メールサーバーがメールをブロックしていないか、をご確認下さい。どうしてもメールが届かない場合はメールアドレスを確認して下さい。事前参加申請内容の変更や受講票・請求書などの印刷(対応行事のみ)は会員専用サイトへログインして確認して下さい。

OK

< 申込内容を変更する場合 >

JAMET Member's Site
会員メニュー

行事案内
事前参加申込み
事前参加申請書
参加自己申告
請求書印刷書

24時間以内に入力された情報

行先コード	行事名	開催日	主催	開催場内	申込	申込費
00000017	第64回日本医学教育学会	2015/05/06	日置技	福岡県	編集	7,000円
00000045	日本学術会議 総合学会 第25回学術大会(第1部)	2014/11/19	日置技	津市	申込済	0円
00000082	第64回学術 日置技大会(第1部 企画・開催)	2014/10/19	日置技	津市	申込済	0円
00000414	第64回学術 日置技大会(第2部)より一挙行	2014/09/06	日置技	津市	申込済	0円

リストから、申込内容を変更する学会の **編集** をクリックします。

上記<新規申込みする場合>と同じ入力画面が出ますので内容を変更して下さい。

< 領収書を印刷する場合 >

JAMET Member's Site
会員メニュー

行事案内
事前参加申込み
事前参加申請書
参加自己申告
請求書印刷書

24時間以内に入力された情報

開催年度 2015 | 開催27 | 受講票 | 受講票 | 申込 | 編集

行先コード	行事名	開催日	主催	開催場内
00000017	第64回日本医学教育学会	2015/05/06	日置技	福岡県

リストから、学会を **選択** し **領収書** をクリックします。

銀行引き落とし後の5月10日以降に領収書を印刷することができます。学会参加時に、領収書を印刷し、持参して下さい。

銀行口座引き落とし後の返金はできません。

第64回日本医学教育学会

発行日 2015/05/01 | 作成27/02/02 | **印刷**

※日付は2014年(平成26年)4月10日の場合、20140410またはh000410と入力しEnterを押して下さい。

宛名 日置技 太郎

項目	金額	入金	請求書	領収書
第64回日本医学教育学会 事前参加費	7,000	2015/04/26	済	済

印刷 画面を閉じる



第64回日本医学検査学会運営のお知らせ

学会へ参加される方へ

1. 学会参加費

学会参加費は事前・当日ともに7,000円です。学会事前参加登録は平成27年2月1日～4月13日まで行います。参加費・情報交換会費は4月27日に登録している銀行口座から引き落としいたします。

2. 受付

学会の受付は、福岡国際会議場1F、マリンメッセ福岡1Fにて行います。

5月15日(金) 12:00～16:00(福岡国際会議場のみ)

5月16日(土) 8:30～16:30

5月17日(日) 8:00～15:00

1) 会員受付

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会会員証(以下「会員証」)で学会登録を行います。「会員証」を受付に提示してください(参加費7,000円)。学会事前参加登録を行われた方も「会員証」を受付に提示してください。参加受付を行います。

2) 平成27年度会費納入済みで会員証が未着の会員および当日会員証を持参していない会員

「会員証不携帯者受付」で手続きを行ってください。

3) 賛助会員、関連学会・団体、非会員の参加者

「賛助会員、関連学会・団体、非会員受付」で手続きを行ってください。

賛助会員、関連学会・団体の参加費は7,000円です。日臨技非会員の参加費は17,000円です。

4) 情報交換会の参加者

本学会も情報交換会の事前参加登録と情報交換会費の事前引き落としを行います。

なお、参加人数に限りがありますので、完売した時点で締切りとさせていただきます。参加人数に余裕がある場合のみ「情報交換会受付」において5,000円で販売いたします。

● 「会員証」を必ず持参下さい。

● 学会場内では、「会員証」、「学会参加証」をネームホルダーに入れ、常に明示できる状態にしておいてください。

5) 抄録プリント集は科目別分刷として受付付近にて用意いたします。

但し、部数には限りがありますのでご了承ください。

学会場案内

1. 総合案内

福岡国際会議場1F, マリンメッセ福岡1Fに総合案内を設置します。参加手続きの案内, 学会場の案内などお気軽にお問い合わせください。

2. 会場内の呼び出しについて

学会場内における参加者の呼び出しは行いません。

3. クローク

福岡国際会議場1F, マリンメッセ福岡1Fに設置します。貴重品のお預かりはお断りします。お預かりは当日限りとし、翌日までのお預かりは致しませんので、当日の閉鎖時間までに必ずお引き取りください。

【クローク設置日時(予定)】

5月15日(金) 12:00～19:30(福岡国際会議場のみ)

5月16日(土) 8:30～20:40

5月17日(日) 8:00～17:30

4. ランチョンセミナー

ランチョンセミナー(5月16日・17日)の整理券配布時間・場所は下記のとおりです。参加登録を済ませた方から、ランチョンセミナー整理券配布場所へお並びください。

5月16日(土) 8:30～11:50

5月17日(日) 8:00～12:20

場所: 福岡国際会議場 1F

※整理券の枚数には限りがございます。予めご了承下さい。

5. トラベルデスク

福岡国際会議場1Fに設置します。宿泊, 旅券, 観光, 食事案内などにご利用ください。

6. 駐車場

有料駐車場がございますが、一般の方も利用されスペースに限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

7. 喫煙および飲食

会場内は全館禁煙とします。また、発表会場内での飲食はランチョンセミナーを除き禁止いたします。

8. 携帯電話等

学会場に入場する際には、携帯電話等は必ずマナーモードにしてください。学会進行の妨げや、その他の参加者の迷惑にならないようご注意ください。

9. 託児所

会場内に設置いたします。詳細は学会ホームページにてご確認ください。

10. 一般社団法人佐賀県臨床検査技師会・次期学会 PR コーナー

マリンメッセ福岡 1F 展示会場内

11. 関係団体コーナー

マリンメッセ福岡 1F 展示会場内

- ・日本臨床検査技師連盟
- ・公益財団法人 日本適合性認定協会
- ・アメリカ臨床病理学会
- ・JAMT技術教本シリーズ出版会

他を予定します。

12. 書籍販売コーナー

マリンメッセ福岡 1F 展示会場内

本年より丸善書店が書籍販売を担当します。

医療関係書籍の他、日臨技発行図書や日臨技監修のJAMT技術教本シリーズ(新刊本)が販売されます。

13. 無料 Wi-Fi

福岡国際会議場、マリンメッセ福岡のロビーでのみ会場提供の無料Wi-Fiをご利用いただけます。

本部・控室

第64回日本医学検査学会日臨技本部

福岡国際会議場 5F 504+505

第64回日本医学検査学会実行委員会本部

福岡国際会議場 4F 405+406

関連技師会控室

福岡国際会議場 4F 404

宿泊のご案内

学会にご参加の皆様専用、福岡市内のホテルをご準備させていただいております。
 学会HPの「宿泊案内」よりご予約いただけますのでご利用ください。

第64回日本医学検査学会 【宿泊施設】ご案内MAP

博多駅エリア	中洲エリア	会場エリア
1 ホテル日航福岡 2 ANAクラウンプラザホテル福岡 3 ロイヤルパークホテル ザ 福岡 4 博多都ホテル 5 ホテルサンルート博多 6 西鉄イン博多 7 博多グリーンホテル2号館 8 ハイアット・リージェンシー・福岡 9 ホテル東急ビジネスフォート博多 10 ホテルセントラージェ博多 11 博多グリーンホテルアネックス 12 グローネットホテル博多祇園 13 JR九州ホテルラッサム博多中央	14 サンライフホテル2-3 15 ホテルトイン博多駅前 <b style="text-align: center;">中洲エリア 16 ホテルオークラ福岡 17 グランドハイアット・福岡 18 博多エクセルホテル東急 19 ホテルリソル博多 20 キャナルシティ・福岡ウシントンホテル 21 博多中洲ウシントンホテルラザ 22 ホテルエクレール博多 23 IP CITY HOTEL Fukuoka 24 ベッセルイン福岡中洲 25 デュークスホテル中洲	<b style="text-align: center;">天神・渡辺通りエリア 26 西鉄グランドホテル 27 アークロイヤルホテル福岡天神 28 西鉄イン天神 29 ホテルアセント福岡 30 ホテルニューオータニ博多 31 タカクラホテル福岡 32 セントラルホテルフクオカ <b style="text-align: center;">会場エリア 33 ホテル博多プレイス 34 福岡サンパレスホテル&ホール

特別企画一覧

特別講演（公開）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月16日(土) 13:45～14:45	心と体にやさしい重粒子線がん治療 －サガハイマットの現況と展望－	工藤 祥 九州国際重粒子線がん治療センター (サガハイマット) センター長	堤 玲子 第64回日本医学検査学会 実行委員長/小城市民病院

招待講演Ⅰ（公開）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月16日(土) 15:00～17:00	肝炎治療における臨床検査技師の 役割について －肝がん死亡率1位からの脱却－	前山 恵士郎 前佐賀県健康福祉本部 健康増進課 係長 江口 有一郎 佐賀大学医学部 肝疾患医療支援学講座 教授	尾崎 岩太 佐賀大学医学部保健管理センター 准教授/佐賀県肝疾患対策委員会 委員長

招待講演Ⅱ

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第9会場	5月16日(土) 11:00～12:00	日本人の生活習慣病の過去・現在・ 未来：久山町研究	清原 裕 九州大学大学院医学研究院 環境医学分野 教授	中山 稔 佐賀県医師会成人病予防センター 健診課 課長 古賀 秀信 飯塚病院 診療情報管理室・ 医学研究推進本部 主任

学会長講演

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月17日(日) 9:00～9:30	「葉隠に見る検査道」 －武士道とは死ぬことと見つけたり－	百田 浩志 第64回日本医学検査学会 学会長/ 社会福祉法人 済生会唐津病院	長迫 哲朗 一般社団法人福岡県臨床衛生検査 技師会 特別参与

文化講演（公開）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月17日(日) 14:00～15:30	走りながら考え常識を覆す ～人生は一度だけ、勇気を出そう～	樋渡 啓祐 前佐賀県武雄市長	百田 浩志 第64回日本医学検査学会 学会長/ 社会福祉法人 済生会唐津病院

学会特別フォーラム

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月16日(土) 9:30～12:00	時代が求める風になれ	渡辺 真俊 厚生労働省 医政局 医事課長 堺 常雄 日本病院会 会長 中畑 高子 公立学校共済組合 関東中央病院 副院長・看護部長 宮島 喜文 一般社団法人日本臨床衛生検査 技師会 会長	下田 勝二 一般社団法人日本臨床衛生検査 技師会 常務理事 奥田 勲 株式会社LSIメディアエンス 顧問/ 日臨技医療政策WG委員/ メディアカルスタッフ業務推進WG委員

シンポジウム（日本臨床検査医学会共催）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第9会場	5月16日(土) 13:30～15:00	「臨床検査技師が取り組む新たなチーム医療」－メディカルスタッフ(病棟・外来など)としての参画－	飯ヶ谷 奈央子 医療法人養生会 かしま病院 主任 福岡 京子 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 主査 畑中 徳子 公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部 副技師長 丸田 秀夫 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 臨床検査技術部 部長 深澤 恵治 独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院 臨床検査部 臨床検査技師長	諏訪部 章 日本臨床検査医学会 常任理事/岩手医科大学 教授 宮島 喜文 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会長

日臨技企画 国際パネルディスカッション

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第9会場	5月16日(土) 9:30～11:00	臨床検査・技師の国際化を考える	宮島 喜文 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会長 小松 京子 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 理事/ IFBLS前会長/ 公益財団法人がん研究会有明病院 臨床病理センター 技師長 坂本 秀生 神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 教授 橋本 尚文 独立行政法人 国立国際医療研究センター 国際医療協力局 連携協力部 展開支援課 菊地 良介 名古屋大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門 大楠 清文 東京医科大学 微生物学分野 教授	長沢 光章 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 国際担当執行理事/ 東北大学病院 診療技術部 副部長・臨床検査技師長

国際学生フォーラム

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第9会場	5月17日(日) 11:00～12:30		北 陸実 神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 寺嶋 駿 北海道大学大学院 保健科学研究院 余村 求 学校法人 天理よろづ相談所学園 天理医療大学 韓国学生(2名)	坂本 秀生 神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 教授

パネルディスカッション（日本検査血液学会共催）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第9会場	5月17日(日) 9:00～11:00	末梢血標本における好中球系細胞の新しい判定基準について －血球形態標準化合同ワーキンググループが目指す標準化事業の全国展開－	渡邊 眞一郎 藤沢市民病院 臨床検査科 山口 孝一 静岡赤十字病院 検査部 志賀 修一 京都大学医学部附属病院 検査部 臨床検査技師長 山本 慶和 学校法人 天理よろづ相談所学園 天理医療大学 臨床検査学科 特任講師	渡邊 眞一郎 藤沢市民病院 臨床検査科 坂場 幸治 株式会社ピーシーエルジャパン 病理・細胞診センター細胞診検査部 顧問

教育講演

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月17日(日) 11:30～12:30	術中モニタリング入門と応用 －手術への臨床検査技師の関わり－	齋藤 貴徳 関西医科大学附属滝井病院 整形外科 教授 丸田 雄一 山口大学医学部脳外科学講座 高谷 恒範 奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部 主査	高橋 修 市川市リハビリテーション病院 臨床検査科

精度保証セミナー

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第13会場	5月17日(日) 9:00～10:00	検査情報の共有を目指す	山本 慶和 学校法人 天理よろづ相談所学園 天理医療大学/JAMT・標準化委員/ JCCLS・基準範囲共用化委員 齋藤 篤 岩手医科大学附属病院 中央臨床検査部	岩上 みゆき 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 精度保障担当執行理事/ 館林厚生病院 医療技術部 検査室 室長

教育講演Ⅰ 血液

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第2会場	5月16日(土) 13:30～14:50	血液形態診断にエビデンスを求めて	阿南 建一 福岡大学医学部 腫瘍血液感染症内科学	常名 政弘 東京大学医学部附属病院 検査部 副臨床検査技師長

教育講演Ⅱ 微生物

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第7会場	5月16日(土) 13:30～15:00	微生物検査の変遷と将来の課題	小栗 豊子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 教授	永沢 善三 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 教授

教育講演Ⅲ 公衆衛生（公開）

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第12会場	5月16日(土) 13:30～15:00	感染症から守ろう！子どもと高齢者、そして私も！予防接種大切です	多屋 馨子 国立感染症研究所 感染症疫学センター第三室 室長	森屋 一雄 佐賀県唐津保健福祉事務所 健康推進課 健康推進担当

教育講演Ⅳ 生理

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第4会場	5月17日(日) 9:00～10:00	肝がん検診活動を通じた社会貢献を目指して～超音波検査士としてできること～	樋口 竹広 北海道医療生活協同組合 札幌緑愛病院 事務長	阿部 美智 佐賀県医療センター好生館 検査部 技師長

教育講演Ⅴ 輸血

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第6会場	5月17日(日) 11:30～12:30	ICTとアナログシステムの融合による新しい輸血部体制の構築 ープログラム、システム、ネットワークー	末岡 榮三朗 佐賀大学医学部 臨床検査医学講座 教授	友田 豊 旭川医科大学病院 診療技術部 部長

教育講演Ⅵ 病理

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第10会場	5月17日(日) 11:30～12:30	個別化医療に向けた病理分野における分子病理診断解析への応用	郡司 昌治 名古屋第一赤十字病院 細胞診分子病理診断部 分子病理検査係長	森 大輔 佐賀県医療センター好生館 検査部 部長

シンポジウム

	会場	日時	テーマ	講演者	司会
I	第8会場	5月16日(土) 15:30～17:20	結核の院内感染対策と新しい治療法	坂本 徳隆 福岡市民病院 臨床検査室 副技師長 福島 喜代康 日本赤十字社長崎原爆諫早病院 副院長 松本 真 大塚製薬株式会社 微生物研究所 所長 岡田 全司 国立病院機構 近畿中央胸部疾患 センター 臨床研究センター 客員研究員	田尾 義昭 国立病院機構福岡東医療センター 呼吸器感染部 部長
II	第9会場	5月16日(土) 15:50～17:20	尿検査から考える病態	宿谷 賢一 東京大学医学部附属病院 検査部 臨床検査技師長 佐々木 正義 市立吹田市民病院 中央検査部 主査 佐伯 仁志 国立病院機構 東近江総合医療センター 研究検査科 主任臨床検査技師	山下 美香 JA広島総合病院 臨床研究検査科 主任 亀山 広喜 熊本保健科学大学 保健科学部医学検査学科 講師
III	第10会場	5月16日(土) 15:40～17:20	病理検査業務の効果的な運用について	久米 修二 佐賀大学医学部附属病院 検査部 徳永 英博 熊本大学医学部附属病院 病理部 主任臨床検査技師 伊藤 智 秋田大学医学部附属病院 病理部 主任臨床検査技師 片渕 直 社会医療法人財団白十字会 佐保中央病院 臨床検査技術部 主任	川崎 辰彦 佐世保共済病院 病理診断科 中村 光男 佐賀大学医学部附属病院 検査部

	会場	日時	テーマ	講演者	司会
IV	第12会場	5月17日(日) 10:50～12:30	臨床化学を志す人は何を目標 すか？－臨床化学力を伸ばす ために－	川上 保子 文京学院大学 保健医療技術学部 臨床検査科 助教 大澤 進 株式会社リージャー微量血液分析 研究所 藤本 一満 株式会社ファルコバイオシステムズ 総合研究所 検査一課長 横地 常広 一般社団法人日本臨床衛生検査 技師会 専務理事	栢森 裕三 九州大学大学院医学研究院 保健学部門 検査技術科学分野 教授 池田 弘典 佐賀大学医学部附属病院 検査部

パネルディスカッション

	会場	日時	テーマ	講演者	司会
I	第2会場	5月16日(土) 15:00～17:20	九州から発信するHTLV-I 感染 (症)の今	梅木 一美 宮崎大学医学部附属病院検査部 鶴田 一人 長崎大学病院 検査部 副技師長 末岡 榮三朗 佐賀大学医学部 臨床検査医学講座 教授	寺原 孝弘 済生会日向病院 臨床検査室 主任 牟田 正一 国立病院機構 鹿児島医療センター 臨床検査科 副臨床検査技師長
II	第5会場	5月17日(日) 14:00～15:30	血管診療におけるチーム医療	中島 里枝子 文京学院大学 保健医療技術学部 臨床検査学科 中野 明子 福岡山王病院 診療技術部 検査室 溝端 美貴 独立行政法人 大阪労災病院 看護部 フットケア指導医・ 透析療法指導看護師・CVT	富田 文子 済生会熊本病院 中央検査部 副技師長 鐵井 博昭 熊本労災病院 看護部 INE看護師 CVT

ラウンドテーブルディスカッション

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第9会場	5月17日(日) 14:00～15:30	若手技師セミナー	小原 加奈代 一般財団法人温知会 会津中央病院 浜谷 雄樹 横浜栄共済病院 臨床検査部 小澤 晃 独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院 臨床検査部 中川 光 国立病院機構名古屋医療センター 臨床検査科 松尾 英将 京都大学医学部附属病院 西村 恭輔 倉敷中央病院 牟田 誠矢 久留米大学病院	町田 幸雄 日本医科大学千葉北総病院 医学検査部 友松 哲夫 一般社団法人福岡県臨床衛生検査 技師会 会長

学会特別企画

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第1会場	5月17日(日) 9:30～11:30	Reversed Clinicopathological Conference (R-CPC)	<p>出題者・コメンテーター： 矢富 裕 東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学 教授</p> <p>解説者： 嶋田 昌司 公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部 主任臨床検査技師</p> <p>菅野 光俊 信州大学医学部附属病院 臨床検査部 臨床検査技師長</p> <p>常名 政弘 東京大学医学部附属病院 検査部 副臨床検査技師長</p> <p>草場 耕二 佐賀大学医学部附属病院 検査部</p> <p>水上 尚子 鹿児島大学病院 臨床技術部 検査部門</p>	<p>横田 浩充 東邦大学理学部教育開発センター 臨床検査課程</p> <p>正田 孝明 医療法人仁友会 南松山病院 顧問</p>

微生物症例カンファレンス

会場	日時	テーマ	講演者	司会
第7会場	5月17日(日) 10:00～12:30		<p>福岡 麻美 佐賀県医療センター好生館 感染制御部 部長</p> <p>曲渕 裕樹 佐賀大学医学部附属病院 感染制御部 助教</p> <p>永田 邦昭 公立玉名中央病院 診療技術部 臨床検査科 診療技術部副部長 兼 臨床検査科技師長</p>	<p>松田 淳一 長崎大学病院 検査部</p> <p>大隈 雅紀 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 副臨床検査技師長</p>

国際示説

会場	日時	テーマ	講演者
福岡国際会議場 4F ロビー	5月16日(土) 予定		Korean Association of Medical Technologists (韓国)

行列ができるスキルアップ研修会 Part VI

1. 開催概要

開催日：平成27年5月15日（金）（第64回日本医学検査学会前日）

会場：福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区石城町2番1号）

参加費：3000円（1講座）

主催：一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会

参加は事前申込み制です（日臨技会員のみ）。ただし、定員に満たない講座は当日参加も可能です。

事前登録のお申し込み方法は、第64回日本医学検査学会公式ホームページ (<http://www.congre.co.jp/64jam/>) をご参照ください。

事前登録のお申込期間は、平成27年3月1日～4月30日までとなります。

2. 研修会案内

下記の一覧をご参照ください。

より詳細なご案内につきましては、第64回日本医学検査学会公式ホームページをご参照ください。

3. その他

- ・ 行列ができるスキルアップ研修会 Part VI の受付開始時間は各講座開始1時間前からとなります。
- ・ 総合受付にて参加費をお支払いください。
- ・ 資料等がある講座は各会場にて配布いたします。

講座	会場	時間	定員	テーマ	講師	所属
心電図検査	第4会場	15:30 ～ 19:00	100	『深めよう知識!!』 さらなるレベルアップを目指して	横山 博章	日本光電工業株式会社
					内田 文也	医療法人 三重ハートセンター
					丹生 治司	平成紫川会 小倉記念病院
					柴田 正慶	社会医療法人 北海道循環器病院

講座	会場	時間	定員	テーマ	講師	所属
輸血検査	第6会場	15:30 ～ 19:00	100	初級から中級コース 『こんなときどうする？輸血検査から 結果報告』	福吉 葉子	熊本大学医学部附属病院
					江頭 弘一	久留米大学病院
					熊本 誠	日本赤十字社九州ブロック血液センター

講座	会場	時間	定員	テーマ	講師	所属
微生物検査	第7会場	15:00 ～ 19:00	100	実践に役立つ微生物検査のすすめ方・ 考え方	大城 健哉	那覇市立病院
					赤松 紀彦	長崎大学病院
					棚町千代子	久留米大学病院
					松本 珠美	熊本保健科学大学

講座	会場	時間	定員	テーマ	講師	所属
一般検査	第9会場	13:30 ～ 19:00	100	認定一般検査指定講習会 一般検査スキルアップセミナー ～もう一度見直そう一般検査の基礎～	堀田 真希	大阪大学医学部附属病院
					見手倉久治	川崎医科大学附属川崎病院
					大田 喜孝	国際医療福祉大学
					大久保文彦	九州大学病院

超音波ハンズオンセミナー

第64回日本医学検査学会では「腹部」「心臓」のそれぞれの領域について超音波ハンズオンセミナーを開催いたします。経験が浅い方、検査をこれから始めようとしている方など初心者、初級者の方を対象といたします。経験豊富な講師陣による実技指導を受けてみませんか。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

開催概要

1. 参加対象者： 学会参加者
※日本臨床衛生検査技師会の会員技師に限ります
2. 日 時： 5月16日(土) 14:30～16:30
5月17日(日) 10:00～12:00
3. 領 域： 腹部、心臓
4. 定 員： 80名(40名/各領域)

日 程	時 間	領 域	定 員
16日(土)	14:30～16:30	腹部	40名(10名×4ブース)
17日(日)	10:00～12:00	心臓	40名(10名×4ブース)

5. 参 加 費： 無料
6. 申 込 期 間： 3月17日(火)～4月7日(火)
※申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。
7. 申 込 方 法： 学会ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、運営事務局へメールあるいはファックスにてお申込みください。
8. 受 講 可 否： 結果はEメールにてご連絡いたします。(4月中旬予定)
9. 開 催 内 容： 各臓器の基本部位の描出法や計測、あるいは系統的な観察方法などを実際に指導いたします。
※詳細は学会ホームページにてご案内いたします。
10. 共 催： GEヘルスケア・ジャパン株式会社
東芝メディカルシステムズ株式会社
日立アロカメディカル株式会社
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

ランチセミナー(1)

5月16日(土) 12:20～13:10

No.	会場	演題名・テーマ	講演者	司会	会社名
1	第2会場	安心・安全な採血室実現を目指して(RFID認証システムの導入)	原文子 鳥取大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師長	横田 浩充 東邦大学理学部教育開発センター 臨床検査技師課程 教授	株式会社テクノメディア
2	第3会場	甲状腺ホルモン合成と甲状腺 関連検査	小飼 貴彦 獨協医科大学 感染制御・臨床検査医学 准教授	志村 浩己 福島県立医科大学 臨床検査医学 教授	東ソー株式会社
3	第4会場	POCTを院内で運用する ポイント	坂本 秀生 神戸常盤大学保健科学部 医療検査学科 教授	登 勉 三重大学 名誉教授	ニプロ株式会社
4	第5会場	母子感染-とくにHTLV-1に ついて-	増崎 英明 国立大学法人長崎大学 理事 (病院担当) 長崎大学病院 病院長 長崎大学大学院 産科婦人科学 教授	柳原 克紀 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野 教授	アボットジャパン 株式会社
5	第6会場	免疫抑制剤 TDM 標準化 ガイドライン	増田 智先 九州大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長	未 定	シーメンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス 株式会社
6	第7会場	ケーススタディから学ぶ血液 ガス分析 -その意義と解釈、 いっしょに学びませんか……-	濱田 宏輝 大阪府三島救命救急センター 医療技術部 検査科	柴田 泰史 日本医科大学付属病院 臨床検査部	ラジオメーター 株式会社
7	第8会場	B型肝炎 ユニバーサルワク チネーションへの道のり	須磨崎 亮 筑波大学医学医療系 小児科 教授	百田 浩志 第64回日本医学検査学会 学会長/ 社会福祉法人恩賜財団済生会 唐津病院 検査科 技師長	富士レジオ株式会社
8	第9会場	ホルター心電図を用いた心臓 突然死予知の最新トピックス	榎谷 直司 東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部 技師長	末岡 榮三朗 佐賀大学医学部 臨床検査医学講座 教授	フクダ電子株式会社
9	第10会場	貧血疾患とmicroRNA	梅村 創 九州大学大学院 医学研究保健学部門 検査技術科学分野・血液検査学 教授	阿南 建一 福岡大学医学部 腫瘍血液感染症内科学	ベックマン・コールター 株式会社
10	第11会場	輸血後感染症の撲滅に向けた 血液事業の長年にわたる取組み	田所 憲治 日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所 所長	濱崎 直孝 九州大学 名誉教授	シスメックス株式会社
11	第13会場	臨床医からみた肺がん診療の 実際～臨床検査室との効率的 な連携に関する取り組み～	近藤 啓史 独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 院長	康 東天 九州大学大学院医学研究院 臨床検査医学分野 教授	ロシユ・ダイアグノ スティクス株式会社
12	第14会場	臨床検査に関わる純水の 重要性とその展望	神山 清志 浦和医師会メディカルセンター 統括部長	杉本 清美 一般社団法人 福岡市医師会臨床検査センター 検査室 次長	メルク株式会社

ランチオンセミナー(2)

5月17日(日) 12:50～13:40

No.	会場	演題名・テーマ	講演者	司会	会社名
13	第4会場	国家戦略として取り組む認知症医療～臨床検査技師に期待される役割～	浦上 克哉 鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 教授	宮島 喜文 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会長	エーザイ株式会社
14	第5会場	疫学的視点から見たわが国の肝炎ウイルス感染の現状と課題	田中純子 広島大学大学院医歯薬保健学研究 疫学・疾病制御学 教授	池田 勝義 熊本大学医学部附属病院 医療技術部部长・ 臨床検査技師長	オーソ・クリニカル・ ダイアグノスティックス 株式会社
15	第6会場	深在性真菌症の血清診断 ～β-D-グルカンを中心に～	吉田 耕一郎 近畿大学医学部附属病院 安全管理部 感染対策室 教授	二木 芳人 昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門 教授	日水製薬株式会社
16	第7会場	腎疾患の日常診療における バイオマーカー～尿中L-FABP の有用性と可能性～	木村 健二郎 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京高輪病院 院長	康 東天 九州大学大学院医学研究院臨床 検査医学分野 教授	積水メディカル 株式会社
17	第10会場	血液ガスにおけるパニック バリューを考える ～アポロ13号帰還伝説に 学ぶものは何か～	福田 篤久 和泉市立病院 中央検査科 技師長	櫛引 健一 和泉市立病院 事務長	アイ・エル・ジャパン 株式会社
18	第11会場	精度管理の重要性を考える！ 精度保証とサーベイ評価との 関連性を探る	前川 真人 浜松医科大学 臨床検査医学 教授	篠原 克幸 福岡大学筑紫病院 技師長	和光純薬工業 株式会社
19	第13会場	検査室に知ってほしい項目 「カルニチン」	宿屋 敬 株式会社カイノス 営業本部 学術部 学術一課 課長	美崎 英生 一般社団法人 日本臨床化学会 元 酵素・試薬専門委員会 委員長	株式会社カイノス
20	第14会場	小児科領域における肺炎マイコ プラズマ感染症の臨床と診断	三田村 敬子 公益財団法人 ライフ・エクス テンション研究所付属 永寿総 合病院 小児科 主任部長	太田 りか 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 臨床検査部 技師長	株式会社LSI メディエンス

スイーツセミナー

5月16日(土) 15:05～15:55

No.	会場	演題名・テーマ	講演者	司会	会社名
SS1	第3会場	女性の生涯を通じた健康と活躍のために～性差医療・女性専門外来の経験から～	片井 みゆき 東京女子医科大学東医療センター 性差医療部 准教授	三浦 ひとみ 東京女子医科大学病院 中央検査部 技師長	シーメンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス 株式会社
SS2	第4会場	市場ニーズに応える次世代自動分析装置の開発	東 哲也 東芝メディカルシステムズ株式会社 検体検査システム開発部	羽角 安夫 佐野厚生農業協同組合連合会 佐野厚生総合病院	東芝メディカル システムズ株式会社
SS3	第6会場	新しい知覚・痛覚検査ペインビジョンの原理と運用	三木 俊 東北大学病院 生理検査センター 生理検査部門長	倉重 康彦 社会医療法人天神会 古賀病院21	ニプロ株式会社
SS4	第7会場	HbA1c測定における変異ヘモグロビンスクリーニングの重要性	小倉 真紀 大阪府立急性期・総合医療センター 医療技術部検査部門臨床検査科 副技師長	小野 順子 村上華林堂病院 糖尿病センター長	アークレイ マーケティング 株式会社
SS5	第11会場	C型肝炎治療の最新の話題と新規肝線維化マーカーの臨床有用性について	山崎 一美 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床研究センター 臨床疫学研究室 室長	溝上 雅史 独立行政法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター センター長	シスメックス株式会社